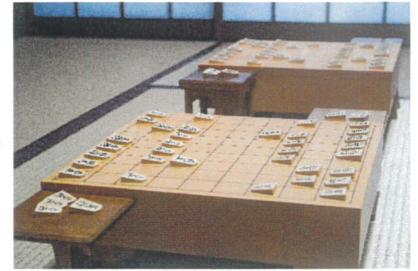


【11月17日は“将棋の日”】

11月17日は日本将棋連盟が定めた**将棋の記念日**です。将棋の起源は、**古代インド**のチャトランガというゲームがヨーロッパやアジア各地に広がり、日本の**将棋**、西洋の**チェス**など様々な形に発展したと考えられています。日本では奈良県の**興福寺**境内から発掘された駒が最古と言われ「天喜六年（1058年・平安時代）」と書かれた木簡とともに見つかりました。形は既に**五角形**をしていましたが、現在の将棋にはない「**酔象**」の駒もありました。また「**玉将**」のみで「**王将**」はありませんでした。時代が進むと将棋のルールは整理され、駒の数が多い大将棋から中将棋、小将棋を経て16世紀頃には現在の**本将棋**になったと考えられます。元々「玉将」だった駒のひとつを**豊臣秀吉**が「王将」にした、という説もあるとか。**江戸時代**、歴代の将軍も将棋を愛好しました。八代将軍**吉宗**は将軍の午前で指す「**御城将棋**」を年に一度11月17日に行うことを制度化しました。また十代将軍**家治**は詰将棋集「**御撰象碁攷格**」を著すほど将棋に熱中しました。江戸時代を通じて**世襲制（家元制）**の「**名人**」という位がつくられましたが、江戸幕府の瓦解と共に経済基盤を失い苦境に陥ります。その後、将棋の近代化にあたり従来の名人制を廃止し、昭和10年（1935年）に**実力**によって名人を選ぶ新聞社主催の「**名人戦**」がうまれました。駒と盤さえあればいつでも誰でも楽しめる将棋。頭の体操にいかがですか？



不動産ニュース 2019年都道府県地価調査 上昇・回復鮮明



国土交通省は、2019年7月1日時点の「都道府県地価調査」の結果を公表。全国の全用途平均は+0.4%で2年連続の上昇となった。東京の住宅地は23区全区で上昇が続き、多くの区で上昇幅が拡大した。最も高いのは荒川区で前年比+8.6%。豊島区+7.9%、台東区+7.6%と続く。前年比+5.0%以上の高い上昇を示したのは全部で13区。渋谷区、港区、足立区は+5.0%以上上昇区に新たに加わった。

TRA 全国不動産協会ニュースより

西荻グルメ EIGHT 8 ビストロエイト



西荻マダムのおすすめ、ビストロEIGHTでランチをいただきました。この日は「**ポークカツレツ**」「**白身魚のムニエル**」のコース。美味しい前菜+お肉もお魚もボリュームたっぷりでコスパ抜群！アツアツの出来立てをいただき、本当に美味しかったです。明るくてアットホームな店内はゆったりと落ち着けます。すぐに再訪したくなる素敵なお店です。

杉並区西荻南3-16-9 TEL：050-5596-6044

